**「朝鮮半島の国際政治」ゼミ**

担当：李東俊（leedongjun@kitakyu-u.ac.jp）

**１．ゼミについて**

①　本ゼミでは、 日韓・日朝関係にまつわる様々な懸案を含む、現代の朝鮮半島をめぐる諸問題を取り上げる。学問分野としては、政治学や国際関係論、経済学など社会科学の方法論を中心とするが、哲学、歴史学、社会学、人類学など、人文科学を含めた関連分野を幅広く取り入れた地域研究を目指す。

②　これまで本ゼミで取り上げられたテーマは多様である。韓国の若者世代と政治の変容、韓国の民主化と政治体制、日韓の社会保障制度の比較、 韓国型ファッション文化、北朝鮮の社会と経済、日韓におけるジェンダー問題、K-POPなどK-Culture、日韓のメディアとナショナリズム、歴史・領土問題と日韓関係の展開、スポーツ・文化におけるグローバル化とナショナリズム、東北アジアにおける開発主義・近代化論の展開など、いずれも今の韓国・北朝鮮と日本、東北アジアが抱えている重要な問題である。とりわけ2021~22年度ゼミでは、「BTS現象」を様々な視点から捉え直す研究を行っており、2023~24年度ゼミでは「隣国の肖像：日本（人）の韓国・朝鮮認識」を共通テーマにして基礎研究を進めている。

**２．ゼミの進め方**

・専門演習 Ⅰ・Ⅱ：「朝鮮問題」に関わる資・史料を講読・輪読し、討論を通じて自分なりの「問い」を立てていく。２学期には「可能な限り」韓国での資料収集作業（ゼミ旅行）を実施する。

・卒業研究演習 Ⅰ・Ⅱ：指導の下に、問題関心の設定、卒論の準備・作成作業に取り組む。

**３．応募要件**

・ 以上取り上げたテーマのいずれかについて「熱い」関心と「学ぶ」姿勢を持つこと。

・１年生向けの『朝鮮半島研究概論』、２年生向けの『韓国・北朝鮮政治外交 Ⅰ・Ⅱ』を「**全て**」受講した者が望ましい。

**４．希望票の書き方**

本ゼミで取り組んでみたい研究テーマと、かかる問題関心について、①「熱情を込めて」②「論理的に」かつ「具体的に」述べなさい。

**５．見学**は、いつでもご自由に（木3・5限、いずれもB-302教室）。不明の点があったら、遠慮なくメールにて。